

山頂にはお堂があった？

11 月末、おとずれの森の山頂（三重山 182m）から、写真のような釘が出土しました。

6 年前に整備を始めたとき、山頂の 200 m²ほどの平らな部分に気づき、何らかの建物があつたのではないかとはいっていたのですが、それが裏付けられたようです。

長さは 18 センチ、一辺が 9 ミリの角釘で、鍛造品と思われ、かなり大型の建造物ではとも思われます。近くの村の話では、50 年ほど前まではこのあたりは萱場だったようですが、建物については説がまちまちで、祠があつたという人もいれば何もなかったという人もいます。

小さな祠？それとももっと大きなお堂？それとも別なもの？

実際はどうだったのでしょか、いろいろと想像が膨らみます。（K. T.）

○出土した古い釘



○何らかの建物があつたと思われる三重山頂上（おとずれの森の東側で標高が一番高い。すぐそばにご神木のタブの大木がある）

